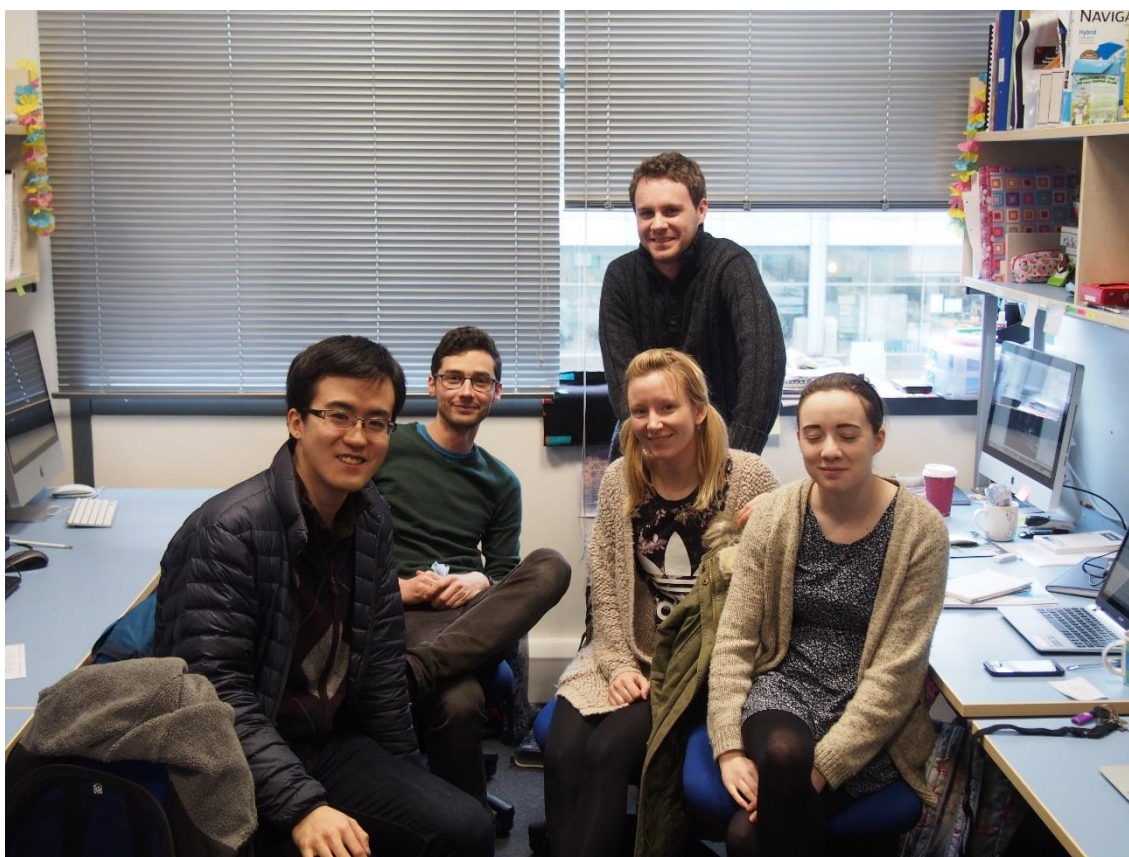


マンチェスター大学での滞在を終えて

化学専攻 博士課程 2年 遠藤瑞己

2015年1月9日から1月30日までの約3週間、英国マンチェスター大学の Shane Herbert 博士の研究グループに加わせて頂き実験を行いました。Shane 博士は、顕微鏡観察を基盤として発生過程にあるゼブラフィッシュ体内における一細胞毎の挙動を解析し、その基本原理の解明に取り組んでいる研究者です。私は日本において開発した光摂動モジュール分子を、現地でゼブラフィッシュ体内に導入しました。発生過程にある細胞の挙動を注意深く観察することで、開発した分子をどのように改良すればよいかを検討しました。大学内は研究室の仕切りがほとんどないことも手伝い、教授や隣の研究室の方とも自由に議論がしやすく、ともすれば閉鎖的な日本の大学内の光景とは対照的で非常に新鮮でした。今後も Shane 研との共同研究は継続し、日本においてよりよい光摂動モジュール分子を開発し、将来的には再び現地に持参し実験を行う予定です。



実験を手伝ってくださった Shane 研の学生・ポスドクと